

子育てしやすい環境づくりを進めるためのアンケート ご協力をお願い

＜就学前児童の保護者＞

皆様には、日頃より市政の推進について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、幼児教育や保育、子育て支援の更なる充実を図り、すべての子どもが尊重され、健やかに成長できる子育て環境の整備を目指すため、平成26年度に計画期間を5年間とする「白河市子ども・子育て計画」を策定いたしました。平成31年度に計画期間が満了することから、現在、32年度から5年間を計画期間とする第2期計画策定を進めております。

この度お送りしましたアンケートは、次期計画に皆様の子育てに関する御意見を反映するため実施させていただくもので、本調査で御記入いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で利用されることは一切ありません。

御多忙のところ恐れ入りますが、趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月
白河市

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
2. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
3. 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」がない場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らず郵送にて期限までにご投函ください。

（アンケートの所要時間はおよそ25分です。）

提出・投函期限：11月21日（水）まで

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

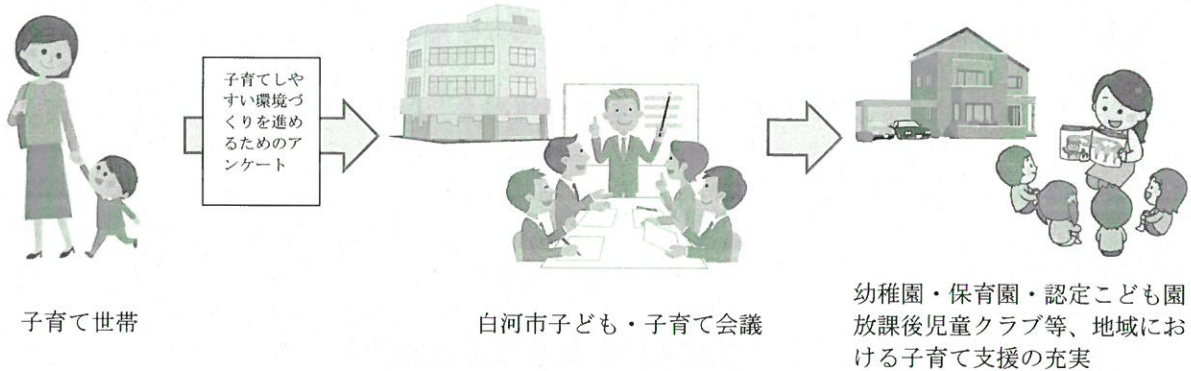
白河市 保健福祉部 子ども未来室 子ども支援課
電話：0248-22-1111（内2733・2734） F A X：0248-23-1255
Eメール：kodomoshien@city.shirakawa.fukushima.jp

回答するに当たってお読みください。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認するものであり、個人の将来の利用希望を決定するものではありません。

子ども・子育ては地域の課題です
頂いた回答を白河市の子育て支援の充実に活かします



(用語の定義) この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 白河第一小学校区 | 2. 白河第二小学校区 | 3. 白河第三小学校区 |
| 4. 白河第四小学校区 | 5. 白河第五小学校区 | 6. 小田川小学校区 |
| 7. 五箇小学校区 | 8. 関辺小学校区 | 9. みさか小学校区 |
| 10. 表郷小学校区 | 11. 信夫第一小学校区 | 12. 信夫第二小学校区 |
| 13. 大屋小学校区 | 14. 釜子小学校区 | 15. 小野田小学校区 |

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月を[]内に数字でご記入ください。

平成 [] 年 [] 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいの人数をお答えください。あて名のお子さんを含めた人数を[]内にご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 []人 末子の生年月 平成 []年 []月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◎問6～問8-1は、母親・父親それぞれについてお答えください。(ひとり親の方は、ご自身に関する設問にのみお答えください。)

問6 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

※「フルタイム」: 1週5日程度・1日8時間程度の就労
 ※「パート・アルバイト等」: 「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 (1つに○)	(2) 父親 (1つに○)
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

問7 問6で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。（該当しない方は、問8へお進みください。）

フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親 (1つに○)	(2) 父親 (1つに○)
1. フルタイムへの転換予定がある	1. フルタイムへの転換予定がある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問8 問6で「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。（該当しない方は、問9へお進みください。）

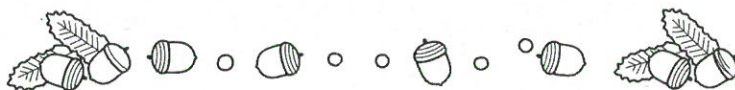
就労したいという希望はありますか。

(1) 母親 (1つに○。[]内は数字記入)	(2) 父親 (1つに○。[]内は数字記入)
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子供が[]歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番下の子供が[]歳になったころに就労したい
3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい

問8-1 問8で「2」または「3」（就労したい）に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。

(1) 母親 (1つに○。[]内は数字記入)	(2) 父親 (1つに○。[]内は数字記入)
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）
2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外） →1週当たり[]日、 1日当たり[]時間程度	2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外） →1週当たり[]日、 1日当たり[]時間程度



あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用希望についてうかがいます。

◎「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。

問9 あて名のお子さんは現在、下の「問9-1」にある幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している →問9-1へ	2. 利用していない →問9-5へ
------------------	-------------------

問9-1 問9で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

<p>1. <input type="checkbox"/> 市立幼稚園 (通常のがんご時間のがんご利用)</p> <p>2. <input type="checkbox"/> 私立幼稚園 (通常のがんご時間のがんご利用)</p> <p>3. <input type="checkbox"/> 市立幼稚園の預かり保育 (通常のがんご時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> <p>4. <input type="checkbox"/> 私立幼稚園の預かり保育 (通常のがんご時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> <p>5. <input type="checkbox"/> 認可保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で県のがんごを受けた定員20人以上のもの) <input type="checkbox"/> 市立保育園</p> <p>6. <input type="checkbox"/> 私立保育園</p> <p>7. <input type="checkbox"/> 認定こども園 (幼稚園と保育施設のがんご機能を持つ施設)</p> <p>8. <input type="checkbox"/> 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村のがんごを受けた定員が概ね6～19人のもんご)</p> <p>6. <input type="checkbox"/> 家庭的保育 (保育者のがんご家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)</p> <p>9. <input type="checkbox"/> 7.事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) <input type="checkbox"/> 職場内内保育所、<input type="checkbox"/> 企業主導型保育事業</p> <p>8. <input type="checkbox"/> 自治体のがんご認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが自治体のがんご認証・認定した施設)</p> <p>10. <input type="checkbox"/> 9.その他の認可外のがんご保育施設 <input type="checkbox"/> 認可外保育施設</p> <p>10. <input type="checkbox"/> 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者の子どもの家庭で保育する事業)</p> <p>11. <input type="checkbox"/> ファミリーサポートセンター (地域住民が子どもを預かる事業)</p> <p>12. <input type="checkbox"/> その他 ()</p>

問9-2 問9で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。問9-1で○をつけた教育・保育の事業を、現在、どのくらい利用していますか。また、希望としては、どのくらい利用したいですか。[]内に数字をご記入ください。

※時間は必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

現在の利用状況	1週あたり []日 1日あたり []時間 ([]時～[]時)
利用希望	1週あたり []日 1日あたり []時間 ([]時～[]時)

問9-3 問9で「1」（利用している）に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育の事業の場所はどこですか。（利用中の主な施設について1つに○）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 住んでいる地区（問1で答えた地区） | 2. 白河市内（住んでいる地区以外） |
| 3. 白河市外 | |

問9-4 問9で「1」（利用している）に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育の事業は、希望通り利用できていますか。（1つに○）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 希望通り利用できている | 2. ほぼ、希望通りに利用できている |
| 3. 希望通りに利用できないことが多い | 4. 希望通りに利用できていない |

問9-5 問9で「2」（利用していない）に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由をお答えください。（あてはまる番号すべてに○。[]内は数字記入）

- | |
|---|
| 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため（[]歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| 9. 放射性物質・放射線の不安があるため、家庭内で保育したい |
| 10. その他（ [] ） |

問9-6 問9-5で「6」（利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない）に○をつけた方にうかがいます。利用したい日数、時間（時間帯）を[]内に数字をご記入ください。

※時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

利用希望	1週あたり [] 日
	1日あたり [] 時間（ [] 時～ [] 時）

問10 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)
なお、いずれの施設も利用しないとお考えの方は、問12へお進みください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 市立幼稚園 (通常就園時間の利用)
2. 私立幼稚園 (通常就園時間の利用)
3. 市立幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 私立幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
5. 3. 認可保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で県の認可を受けた定員20人以上のもの) 市立保育園
6. 私立保育園
7. 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を持つ施設)
8. 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
9. 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設職場内内保育所、企業主導型保育事業)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設)
10. 9. その他の認可外の保育施設 認可外保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリーサポートセンター (地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他 ()

問10-1 問10で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」1~4 (幼稚園・幼稚園の預かり保育)に○をつけ、かつ3~12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. <u>はい</u> | 2. <u>いいえ</u> |
|--------------|---------------|

問11 問10で○をつけた教育・保育事業について、主に利用したい場所はどこですか。(1つに○)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 住んでいる地区 | 2. 白河市内 (住んでいる地区以外) |
| 3. 白河市外 | |

問12 小学校入学前に、幼稚園等の教育機関で、教育を受けさせることを希望しますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 是非、受けさせたい | 2. 希望する教育内容を実施していれば、受けさせたい |
| 3. 保育園に通っているので不要 | 4. 給食の提供があれば受けさせたい |
| 5. 小学校入学前の教育は不要 | 6. その他 () |

◎ 問13、14は「0歳児のお子さん」をお持ちの方にかがいます。

問13 1歳から必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したいですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問14 1年を超える育児休業の取得希望はありますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問15 あて名のおさんは、現在、下記「1、2」の事業を利用していますか。(あてはまる番号すべてに○) また、おおよその利用回数(頻度)を[]内に数字でご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 地域子育て支援拠点事業(おひさまひろば・たんぽぽサロン・赤ちゃんひろば)で実施の子育て支援事業(子育て相談・親子交流・情報交換)
→1ヶ月当たり [] 回程度 |
| 2. 市内各保育園で実施している子育て支援事業(子育て相談・親子交流・情報交換)
→1ヶ月当たり [] 回程度 |
| 3. 利用していない |

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、現在は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(1つに○) また、おおよその利用回数(頻度)を[]内に数字でご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい
→1ヶ月当たり []回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
→1ヶ月当たり 更に []回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない したいとは思わない |
| 4. 利用日数を増やしたいとは思わない |

問17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑱の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。ただし、B、CはAで「知っている」で「はい」とお答えの方のみお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①白河っ子応援センター「ぽっかぽか」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健所の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育学級（公立保育園・幼稚園、小・中学校）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保育園の子育て相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育園の一時預かり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥幼稚園の預かり保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦病中・病後病児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧保育園の地域開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨地域子育て支援拠点（おひさまひろば、たんぽぽサロン、赤ちゃんひろばなど）の親子の集いの場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ファミリーサポートセンター事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪白河っ子応援事業（すこやか相談会、フォローアップ訪問等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫家庭訪問型子育て支援事業「ホームスタート」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬家庭児童相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭子育てハンドブック等の子育て情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮子育て支援サイト（市HP等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯子育て支援アプリ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰生後4か月までの乳児訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱養育支援訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲産後ケア事業（宿泊・日帰りサービス）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問17-1 問17の各事業を知ったきっかけをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 白河市の広報「広報しらかわ」	2. 子育て支援ガイドブック「ぽっかぽか」
3. 白河市子育て支援サイト「ぽっかぽか」	4. 白河市ホームページ
5. 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	6. 子育てサークルの仲間
7. 地域子育て支援拠点(おひさまひろば、たんぽぽサロン、赤ちゃんひろばなど) (親子のつどいの広場)	8. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生
9. 医師、保健師、看護師、栄養士など	10. 県南保健所(母子自立支援員・女性相談員など)
11. 民生・児童委員、主任児童委員	12. ベビーシッター
13. 市家庭児童相談室・家庭児童相談員	14. 隣近所の人、地域の知人、友人
15. 県児童相談所	16. 民間の電話相談
17. インターネットを通じた相談機関	18. その他()

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。(一時的な利用、親族・知人による預かりは除きます)

※時間は必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。
 ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日 (1つに○。[]内は数字記入)	(2) 日曜・祝日 (1つに○。[]内は数字記入)
1. 利用する必要はない	1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい	2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい (「2」または「3」に○をつけた場合) →利用したい時間帯： []時から[]時まで	3. 月に1～2回は利用したい (「2」または「3」に○をつけた場合) →利用したい時間帯： []時[]時まで

問18-1 問18の(1)もしくは(2)で「3」(月に1～2回は利用したい)に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他()

問19 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

幼稚園の夏休み・冬休みなど長期休業期間中に、教育・保育事業の利用希望はありますか。
(1つに○)

また、利用したい時間帯を[]内に数字でご記入ください。

※時間は必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- (「2」または「3」に○をつけた場合)

→利用したい時間帯：[]時から[]時まで

問19-1 問19で「3」(休みの期間中、週に数日利用したい)に○をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他()

幼児教育・保育無償化についてうかがいます。

問 幼児教育や保育が無償化となった場合、以下の事業において主に利用したいと思う事業はどれですか。(1つに○)

1. 市立幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 私立幼稚園(通常就園時間の利用)
3. 市立幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 私立幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
5. 市立保育園
6. 私立保育園
7. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を持つ施設)
8. 小規模保育事業(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
9. 事業所内保育施設(職場内保育所、企業主導型保育事業)
10. 認可外保育施設

幼児教育・保育無償化・・・消費税が10%に増税となる2019年10月より、0～2歳児の保育は住民税非課税世帯を対象に無償化、3～5歳の認可保育園、幼稚園、認定こども園は所得を問わず無償化となります。預かり保育等の認可外施設は、認可保育所の保育料の全国平均額を上限に支援の方向です。

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

- 問21 保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、あて名のお子さんが不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)
 また、あてはまる番号それぞれについて、1年間のおおよその利用日数をお答えください。
 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	[]日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	[]日
3. ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)	[]日
4. ベビーシッター	[]日
5. その他()	[]日
6. 利用していない	

- 問21-1 問21で「6」(利用していない)に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用できる事業の内容がわからない
7. その他()	

- 問22 保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、あて名のお子さんの不定期に利用する事業が年間何日くらい必要だと思いますか。
 利用希望の有無についてあてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用希望のある場合は、年間合計、目的別の内訳のおおよその日数を[]内に数字でご記入ください。
 ※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間合計 []日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	年間[]日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の 通院など	年間[]日
ウ. 不定期の就労	年間[]日
エ. その他()	年間[]日
2. 利用する必要はない	

問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。
あったか、なかったかについてあてはまる番号1つに○をつけてください。また、あった場合の対処方法別の内訳のおおよその泊数を〔 〕内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日 数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	年間〔 〕泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	年間〔 〕泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	年間〔 〕泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	年間〔 〕泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間〔 〕泊
	カ. その他（ ）	年間〔 〕泊
2. なかった		

問23-1 問23で「ア」((同居者を含む)親族・知人にみてもらった)に○をつけた方にうかがいます。(「ア」以外を選択した方は、問24へお進みください。) その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

◎あて名のお子さんが来年度、小学校に入学する方のみ、お答えください。(それ以外の方は問26へお進み下さい。)

問24 あて名のお子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。(現在、お持ちのイメージでお答えください。) また、利用を希望する日数（放課後児童クラブの場合は利用希望時間も）〔 〕内に数字でご記入ください。※時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の居場所	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週〔 〕日程度 →下校時から 〔 〕時まで	週〔 〕日程度 →下校時から 〔 〕時まで
5. 放課後子ども教室 ※ (表郷わんぱくスクール、すずめの学校、おのだなかよし教室)	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度

6. ファミリーサポートセンター	週 [] 日程度	週 [] 日程度
7. その他（公民館、公園など）	週 [] 日程度	週 [] 日程度

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

家庭の子育て、地域の子育て環境についてうかがいます。

●家庭の子育てについて

問25 子育てをどのように感じていますか。最もあてはまると思う番号1つに○をつけてください。(1つに○)

1. 喜びや楽しみが大きい
2. どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい
3. どちらかというと、不安や負担の方が大きい
4. とても不安や負担を感じている

問26 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。

（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. その他の親族（親、兄弟姉妹など） |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 地域子育て支援拠点（おひさまひろば、たんぼぼサロン）のスタッフ | 8. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 |
| 9. 医師、保健師、看護師、栄養士など | 10. 県南保健所（母子自立支援員・女性相談員など）の職員 |
| 11. 民生・児童委員、主任児童委員 | 12. ベビーシッター |
| 13. 市家庭児童相談員 | 14. 県児童相談所の職員 |
| 15. 民間の電話相談 | 16. インターネットを通じた相談機関 |
| 17. 相談相手がいない | 18. 相談すべきことはない |
| 19. その他（) | |

問27 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問27-1 問27で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 祖父母等の親族・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たちの親の立場として、祖父母等の親族・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問27-2 問27で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている親族・知人は、どちらにお住まいですか。(1つに○)

1. 問1で回答した地区
2. 白河市内 (住んでいる地区以外)
3. 白河市外 (県内)
4. 県外

問28 子育てに関して、悩みや気にかかることはありますか。(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	大いに思う	どちらかというと思う	どちらともいえない	あまり思わない	ほとんど思わない
ア 子どもの病気や発育・発達のこと	1	2	3	4	5
イ 子どもの食事や栄養のこと	1	2	3	4	5
ウ 子どもの勉強や進学のこと	1	2	3	4	5
エ 子どもの友だちとの関係	1	2	3	4	5
オ 子どもとの時間を十分もてない	1	2	3	4	5
カ 育児やしつけの方法がよくわからない	1	2	3	4	5
キ 子どもとの接し方に自信が持てない	1	2	3	4	5
ク 配偶者の協力が少ない	1	2	3	4	5
ケ 子育てにかかる経済的な生活費の負担が大きい	1	2	3	4	5
コ 教育費の負担が大きい	1	2	3	4	5
サ 自分の時間が十分にもてない	1	2	3	4	5
シ 子育ての仲間がいない	1	2	3	4	5
ス 仕事が十分にできない	1	2	3	4	5
セ 放射性物質・放射線の影響が心配である	1	2	3	4	5

●仕事と子育ての両立について

問29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれについて1つに○)

	母親	父親
1. 取得していない	1	1
2. 働いていなかった	2	2
3. 取得(取得中である)して職場復帰した(復帰予定)	3	3
4. 取得したが職場復帰しなかった	4	4

問 29-1 子どもが原則1歳(保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は再延長で最大2歳まで)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等※(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つに○)

※「育児休業」自体の期間は最大2歳までです。また、育児休業給付金、育児休業等利用する場合は所定の条件があります。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 平成29年10月より育児休業給付金(※)の支給期間が、最長で子どもが2歳になるまでに延長されています。この制度改正を踏まえ、子どもが何歳になるまで、育児休業給付金を受給したいと思いますか(または受給しましたか)。(1つに○)

(※)育児休業給付金とは、子どもが原則1歳(保育園に入園できないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳)になるまで、育児休業を取得して一定要件を満たす場合、賃金の50~67%が給付される制度です。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもが1歳になるまで 2. (保育園に入園できない場合)子どもが1歳6か月になるまで 3. (保育園に入園できない場合)子どもが2歳になるまで 4. この制度に該当しない 5. わからない |
|--|

問 29-2 問 29 で「3」(育児休業を取得して職場復帰した)に○をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

	母親	父親
1. 短時間勤務を利用した	1	1
2. 短時間勤務を利用しなかった	2	2

問 29-3 問 29-2 で「2」（短時間勤務を利用しなかった）に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

	母 親	父 親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. 短時間勤務にすると給与が減額される、経済的に苦しくなる	3	3
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる	4	4
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
6. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	6	6
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7	7
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
10. その他（ ）	10	10

◎問 29-4～問 29-7 は、問 29 で「3」（育児休業を取得して職場復帰した）に○をつけた方にうかがいます。

問 29-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	母 親	父 親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

問 29-5 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は□に一字）。

	母 親	父 親
実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月
希望の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

問 29-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は□に一字）。

母 親	父 親
□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

問 29-7 問 29-5 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

	母 親	父 親
1. 希望する保育園に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ()	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

	母 親	父 親
1. 希望する保育園に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他 ()	6	6

●今後の市の取組について

問30 市の子育て支援の取組についてどのように感じていますか。
(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	(1) 現状の評価					(2) 今後の重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要である	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
ア 地域における子育ての支援 (保育、地域の子育て支援サービス、放課後児童クラブなど)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
イ 母性母親並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進 (母子保健、食育、思春期保健、医療サービスなど)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備 (学校教育、家庭・地域の教育力、世代間交流など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
エ 子育てを支える生活環境の整備 (道路整備、遊び場、居住環境、施設のバリアフリー化など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
オ 仕事と子育ての両立の推進 (住民や企業の意識啓発、男女共同参画推進など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
カ 子どもの健全育成 (いじめ防止、児童虐待・非行防止など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
キ 子ども等の安全の確保 (防犯・防災・事故防止など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ク 児童や子育て家庭へのきめ細やかな取組の推進 (ひとり親家庭の支援、障害児施策など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ケ 放射性物質・放射線対策	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問31 今後、市に優先的に取り組んで欲しい施策についてお答えください。

(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	優先度が高いと思う	どちらかという 高いと思う	どちらともいえない	どちらかという 低いと思う	優先度が低いと思う
ア 多子世帯に対する支援の拡充 ※例えば、第3子以降について出産祝い品を支給するなど、多子世帯に対する支援を拡充する事業。	1	2	3	4	5
イ 乳児のミルク代等の助成の実施 ※乳児のミルク購入費用等について、保護者に対して助成するなどの事業。	1	2	3	4	5
ウ 未就園児等全戸訪問事業の実施 ※家庭訪問により、保育園・幼稚園等に入園していない子どもの養育環境の把握や安全確認を行う事業。	1	2	3	4	5
エ 短期子育て支援（ショートステイ）事業の実施 ※保護者の疾病・仕事・その他の事由により、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に、子どもを児童養護施設等において有料で概ね1週間以内の期間、養育する事業。	1	2	3	4	5
オ 幼稚園における給食の提供 ※給食センターの設置や、各幼稚園に厨房施設を設けることなどにより、幼稚園児に給食を提供する事業。	1	2	3	4	5
カ 小・中学校給食費の無償化 ※保護者の所得の高低等に関わらず、すべての児童・生徒について給食費を無償化する事業。	1	2	3	4	5
キ 子供の貧困対策の拡充 ※子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、こども食堂などによる生活の支援や学習の支援、保護者の就労支援、経済的支援などを拡充する事業。	1	2	3	4	5
<p><自由記載欄> ※上記のほか、市に優先的に取り組んでほしい施策があれば記載をお願いいたします。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>					

※本設問はあくまでニーズを把握するものですので、実現性等は考慮せず、自由記載欄も含めて御回答をお願いいたします。

問 32 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご要望をご自由にお書き下さいください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

回答済み調査票は同封の返信用封筒に入れ、11月21日（水）までに投函提出ください。

子育てしやすい環境づくりを進めるためのアンケート ご協力をお願い

＜小学生の保護者＞

皆様には、日頃より市政の推進について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、幼児教育や保育、子育て支援の更なる充実を図り、すべての子どもが尊重され、健やかに成長できる子育て環境の整備を目指すため、平成 26 年度に計画期間を 5 年間とする「白河市子ども・子育て計画」を策定いたしました。平成 31 年度に計画期間が満了することから、現在、32 年度から 5 年間の計画期間とする第 2 期計画策定を進めております。

この度お送りしましたアンケートは、次期計画に皆様の子育てに関する御意見を反映するため実施させていただくもので、本調査で御記入いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で利用されることは一切ありません。

御多忙のところ恐れ入りますが、趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月
白河市

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
2. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
3. 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24 時間制（例：午後 6 時→18 時）でご記入ください。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らず郵送にて期限までにご投函ください。

（アンケートの所要時間はおおよそ 10 分です。）

提出・投函期限：11 月 21 日（水）まで

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

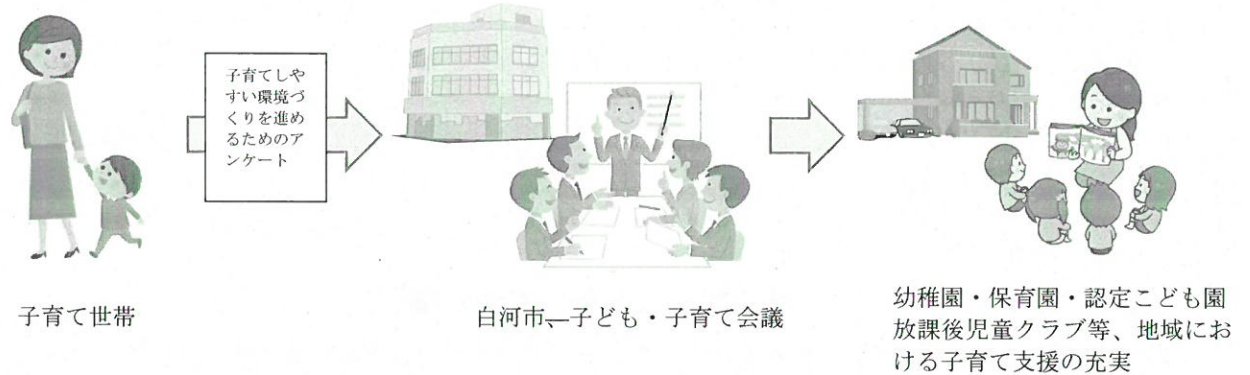
白河市 保健福祉部 子ども未来室 子ども支援課
電話：0248-22-1111（内 2733・2734） F A X：0248-23-1255
Eメール：kodomoshien@city.shirakawa.fukushima.jp

回答するに当たってお読みください。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認するものであり、個人の将来の利用希望を決定するものではありません。

子ども・子育ては地域の課題です
頂いた回答を白河市の子育て支援の充実に活かします



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 白河第一小学校区 | 2. 白河第二小学校区 | 3. 白河第三小学校区 |
| 4. 白河第四小学校区 | 5. 白河第五小学校区 | 6. 小田川小学校区 |
| 7. 五箇小学校区 | 8. 関辺小学校区 | 9. みさか小学校区 |
| 10. 表郷小学校区 | 11. 信夫第一小学校区 | 12. 信夫第二小学校区 |
| 13. 大屋小学校区 | 14. 釜子小学校区 | 15. 小野田小学校区 |

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの平成30年度の学年をお答えください。(1つに○)

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生		

問3 あて名のお子さんのきょうだいの人数をお答えください。あて名のお子さんを含めた人数を口内にご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 []人	末子の生年月 平成 []年 []月生まれ
------------------	----------------------------------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	---------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	---------------------------------

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◎問6～問8-1は、父親・母親それぞれについてお答えください。(ひとり親の方は、ご自身に関する設問にのみお答えください。)

問6 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

※「フルタイム」: 1週5日程度・1日8時間程度の就労
 ※「パート・アルバイト等」: 「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 (1つに○)	(2) 父親 (1つに○)
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

問7 問6で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

（該当しない方は、問8へお進みください。）

フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親 (1つに○)	(2) 父親 (1つに○)
1. フルタイムへの転換予定がある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	1. フルタイムへの転換予定がある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問8 問6で「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。

（該当しない方は、問9へお進みください。）

就労したいという希望はありますか。

(1) 母親 (1つに○。[]内は数字記入)	(2) 父親 (1つに○。[]内は数字記入)
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子供が[]歳になったところに就労したい 3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子供が[]歳になったところに就労したい 3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい

問8-1 問8で「2」または「3」（就労したい）に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。

(1) 母親 (1つに○。[]内は数字記入)	(2) 父親 (1つに○。[]内は数字記入)
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度） 2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外） →1週当たり[]日、 1日当たり[]時間程度	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度） 2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外） →1週当たり[]日、 1日当たり[]時間程度



あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問9 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、利用している日数（放課後児童クラブの場合は利用時間も）〔 〕内に数字でご記入ください。※時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の居場所	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週〔 〕日程度 →下校時から 〔 〕時まで	週〔 〕日程度 →下校時から 〔 〕時まで
5. 放課後子ども教室 （表郷わんぱくスクール、すずめの学校、おのだなかよし教室）	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
6. ファミリー・サポートセンター	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
7. 放課後等デイサービス	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度
8. その他（公民館、公園など）	週〔 〕日程度	週〔 〕日程度

問9-1 問9で「4」（放課後児童クラブ（学童保育））に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブにおける次の項目に対して、どのように感じていますか。（項目毎にあてはまる番号1つに○）

項目	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
ア 施設・環境	1	2	3	4
イ 開始・終了時間	1	2	3	4
ウ 職員などの配置状況（人員体制）	1	2	3	4
エ 子どもへの接し方・指導	1	2	3	4
オ 行事	1	2	3	4
カ おやつ	1	2	3	4
キ 病気やケガのときの対応	1	2	3	4
ク 保護者への情報伝達	1	2	3	4
ケ 悩み事などへの相談対応	1	2	3	4
コ 保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
サ 利用者間のネットワークづくり （保護者会）	1	2	3	4
シ 安全・衛生対策	1	2	3	4

問10 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。（現在、お持ちのイメージでお答えください。）

また、利用を希望する日数（放課後児童クラブの場合は利用希望時間も）[]内に数字でご記入ください。※時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の居場所	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 []日程度	週 []日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 []日程度	週 []日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 []日程度	週 []日程度
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 []日程度 →下校時から []時まで	週 []日程度 →下校時から []時まで
5. 放課後子ども教室 （表郷わんぱくスクール、すずめの学校、おのだなかよし教室）	週 []日程度	週 []日程度
6. ファミリー・サポートセンター	週 []日程度	週 []日程度
7. 放課後等デイサービス	週 []日程度	週 []日程度
8. その他（公民館、公園など）	週 []日程度	週 []日程度

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問11 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校を休んだことはありますか。（1つに○）

1. あった →問11-1へ	2. なかった →問12へ
----------------	---------------

問11-1 問11で「1」（あった）に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やケガで、学校を休んだ場合に、この1年間、どのような対応をされましたか。（あてはまる番号すべてに○）

また、あてはまる番号それぞれについて、おおよその日数をお答えください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	[]日
2. 母親が休んだ	[]日
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	[]日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	[]日
5. 病気・病後児病児の保育を利用した	[]日
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[]日
7. その他（ ）	[]日

問11-2 問11-1で「1」または「2」（親が休んだ）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児病児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
 (1つに○) また、希望する利用したいと思われた方は利用しなかった日数を[]内に数字でご記入ください。

※「病児保育」は病気（回復期を含む）の子どもについて、保護者が就労など家庭での保育が困難な場合に預けることができる保育サービスです。ただし病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ~~い~~ かった ⇒ []日
 2. 利用したいとは思わな ~~い~~ かった

家庭の子育て、地域の子育て環境についてうかがいます。

●家庭の子育てについて

問12 子育てをどのように感じていますか。最もあてはまると思う番号1つに○をつけてください。(1つに○)

1. 喜びや楽しみが大きい
 2. どちらかという、喜びや楽しみの方が大きい
 3. どちらかという、不安や負担の方が大きい
 4. とても不安や負担を感じている

問13 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. その他の親族（親、兄弟姉妹など） |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 学校の保護者の仲間 | 6. 学校の先生 |
| 7. 医師、保健師、看護師、栄養士など | 8. 県南保健所の職員
(母子自立支援員・女性相談員など) |
| 9. 民生・児童委員、主任児童委員 | 10. 市家庭児童相談員 |
| 11. 県児童相談所の職員 | 12. 民間の電話相談 |
| 13. インターネットを通じた相談機関 | 14. 相談相手がいない |
| 15. 相談すべきことはない | 16. その他 () |

問14 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 4. 緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる
 5. いずれもない

問14-1 問14で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 親族・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 親族・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たちの親の立場として、祖父母等の親族・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問14-2 問14で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている親族・知人は、どちらにお住まいですか (1つに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 問1で回答した地区 | 2. 白河市内 (住んでいる地区以外) |
| 3. 白河市外 (福島県内) | 4. 福島県外 |

問15 子育てに関して、悩みや気にかかることはありますか。(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	大いに思う	どちらかというと思う	どちらともいえない	あまり思わない	ほとんど思わない
ア 子どもの病気や発育・発達のこと	1	2	3	4	5
イ 子どもの食事や栄養のこと	1	2	3	4	5
ウ 子どもの勉強や進学のこと	1	2	3	4	5
エ 子どもの友だちとの関係	1	2	3	4	5
オ 子どもとの時間を十分もてない	1	2	3	4	5
カ 育児やしつけの方法がよくわからない	1	2	3	4	5
キ 子どもとの接し方に自信が持てない	1	2	3	4	5
ク 配偶者の協力が少ない	1	2	3	4	5
ケ 子育てにかかる経済的な生活費の負担が大きい	1	2	3	4	5
コ 教育費の負担が大きい	1	2	3	4	5
サ 自分の時間が十分もてない	1	2	3	4	5
シ 子育ての仲間がない	1	2	3	4	5
ス 仕事が十分にできない	1	2	3	4	5
セ 放射性物質・放射線の影響が心配である	1	2	3	4	5

●仕事と子育ての両立について

問16 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中を含む) 3. 取得していない →取得していない主な理由 ()	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中を含む) 3. 取得していない →取得していない主な理由 ()

●今後の市の取組について

問17 市の子育て支援の取組についてどのように感じていますか。

(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	(1) 現状の評価					(2) 今後の重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要である	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
ア 地域における子育ての支援 (保育、地域の子育て支援サービス、放課後児童クラブなど)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
イ 母性母親並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進 (母子保健、食育、思春期保健、医療サービスなど)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備 (学校教育、家庭・地域の教育力、世代間交流など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
エ 子育てを支える生活環境の整備 (道路整備、遊び場、居住環境、施設のバリアフリー化など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
オ 仕事と子育ての両立の推進 (住民や企業の意識啓発、男女共同参画推進など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
カ 子どもの健全育成 (いじめ防止、児童虐待・非行防止など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
キ 子ども等の安全の確保 (防犯・防災・事故防止など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ク 児童や子育て家庭へのきめ細やかな取組の推進 (ひとり親家庭の支援、障害児施策など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ケ 放射性物質・放射線対策	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問18 今後、市に優先的に取り組んで欲しい施策についてお答えください。

(項目毎にあてはまる番号1つに○)

	優先度が高いと思う	どちらかという 高いと思う	どちらともいえない	どちらかという 低いと思う	優先度が低いと思う
ア 多子世帯に対する支援の拡充 ※例えば、第3子以降について出産祝い品を支給するなど、多子世帯に対する支援を拡充する事業。	1	2	3	4	5
イ 乳児のミルク代等の助成の実施 ※乳児のミルク購入費用等について、保護者に対して助成するなどの事業。	1	2	3	4	5
ウ 未就園児等全戸訪問事業の実施 ※家庭訪問により、保育園・幼稚園等に入園していない子どもの養育環境の把握や安全確認を行う事業。	1	2	3	4	5
エ 短期子育て支援（ショートステイ）事業の実施 ※保護者の疾病・仕事・その他の事由により、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に、子どもを児童養護施設等において有料で概ね1週間以内の期間、養育する事業。	1	2	3	4	5
オ 幼稚園における給食の提供 ※給食センターの設置や、各幼稚園に厨房施設を設けることなどにより、幼稚園児に給食を提供する事業。	1	2	3	4	5
カ 小・中学校給食費の無償化 ※保護者の所得の高低等に関わらず、すべての児童・生徒について給食費を無償化する事業。	—1	—2	—3	—4	—5
キ 子供の貧困対策の拡充 ※子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、こども食堂などによる生活の支援や学習の支援、保護者の就労支援、経済的支援などを拡充する事業。	1	2	3	4	5
<p><自由記載欄> ※上記のほか、市に優先的に取り組んでほしい施策があれば記載をお願いいたします。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>					

※本設問はあくまでニーズを把握するものですので、実現性等は考慮せず、自由記載欄も含めて御回答をお願いいたします。

問 19 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご要望をご自由にお書き下さいください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

回答済み調査票は返信用封筒に入れ、11月21日（水）までにご投函提出ください。